

法事の際に必要なもの

1. お遺骨（埋葬・盡七日忌・五七日忌のみ）

中に埋葬許可証が入っていますが、そのままお渡してください。

2. お花

本堂の仏様（阿弥陀仏・地藏菩薩）に1対、またお墓に1対。
本堂用のお花は少々大きめのものが良いかと思えます。

3. お供え物

最近では果物が多いようです。他には故人が生前に好きだったものを供える事もあります。

4. お位牌・お写真

お写真は四十九日の法要では、お持ちになる方が多いようです。
後の一周忌・三回忌になりますと、お位牌だけという方が多いです。

お位牌はどの法要でもお持ちになってください。特に四十九日では、新しく作られた黒塗りのお位牌に魂を入れる、開眼法要がありますので、四十九日の法要のあと、引き続き行われます。

5. お塩・お米（納骨の時のみ）

これは埋葬の時だけに必要になります。納骨が終わり、御焼香が終了した後に、僧侶がお墓を清めるために四方に撒くものなので、ほんの一握り程度の少量で結構です。

※ 石屋・・・並木石材店 048-461-2369

※ お塔婆のお申し込みは、一週間 FAX または紙に直接書いてお持ちください。お電話での受付はご遠慮ください。